e-Learning

受講資格取得研修　レポート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義１－１】  相談支援（障害児者支援）の目的 | 講師名 | 小澤　温　氏 |

　本シートは、受講資格取得研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、理解した自己評価と相違があった等）。

　　　　　　② 今後の実践や演習など、学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を最大10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 自己評価 | | 獲得目標に対し、気づきや理解した点、ポイントとなる事柄等 |
| 受講前 | 受講後 |
| 1. 障害者権利条約を批准するために国内の関係各法改正に向けた考え方や取り組み、並びに、相談支援の基本的価値観を理解する。 |  |  |  |
| 1. 地域生活支援に深いかかわりのあるケアマネジメントの重要なポイントを説明ができる。 |  |  |  |
| 1. ケアマネジメントの６つの基本的視点とケアマネジメントの最終的な目標について説明ができる。 |  |  |  |
| 1. 相談支援における自立支援の理念について「意思決定」「エンパワメント」等の言葉を用いて説明ができる。 |  |  |  |
| 1. 相談支援専門員の大きなミッションは「障害のある人も含めた誰もが暮らすことのできる地域づくり」であることについて説明ができる。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　　　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い　→

e-Learning

受講資格取得研修　レポート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義1-2 前編・後編】  相談支援の基本的視点（障害児者支援の基本的視点） | 講師名 | 熊谷　晋一郎　氏 |

　本シートは、受講資格取得研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

［事前評価］①本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、理解した自己評価と相違があった等）。

　　　　　　② 今後の実践や演習など、学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を最大10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 自己評価 | | 獲得目標に対し、気づきや理解した点、ポイントとなる事柄等 |
| 受講前 | 受講後 |
| 1. 障害について「医学モデル」と「社会モデル」の言葉を用いて説明できる。 |  |  |  |
| 1. スティグマについて説明できる。 |  |  |  |
| 1. 生活者視点、ＱＯＬの重視について説明できる。 |  |  |  |
| 1. 本人主体、本人中心の支援について説明できる。 |  |  |  |
| 1. エンパワメント支援、ストレングスを活かした支援について説明できる。 |  |  |  |
| 1. 個別性の重視、リカバリーについて説明できる。 |  |  |  |
| 1. 自己決定（意思決定）の支援について説明できる。 |  |  |  |
| 1. 権利擁護について説明できる。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　　　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い　→

e-Learning

受講資格取得研修　レポート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義１－３】  相談支援に必要な技術 | 講師名 | 島村　聡　氏 |

　本シートは、受講資格取得研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

　［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

　［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、自己評価と相違があった等）。

　　　　　　　② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を最大10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 評価 | | 獲得目標に対し、気づきや理解した点、ポイントとなる事柄等 |
| 受講前 | 受講後 |
| ① 障害児者の相談支援が立脚するソーシャルワークの理論について説明できる。 |  |  |  |
| ② ケアマネジメントの目的・基本的構造・プロセスについて説明できる。 |  |  |  |
| ③ 相談面接技術と記録とその重要性について説明できる。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い→

e-Learning

受講資格取得研修　レポート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義２―１】  相談支援におけるケアマネジメントの手法とプロセス  第１節　ケアマネジメントとプロセス  第２節　多職種連携とチームアプローチ | 講師名 | 第１節　岡西　博一　氏  第２節　小島　一郎　氏 |

　本シートは、受講資格取得研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。**二つの講義**を視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

　［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

　［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、自己評価と相違があった等）。

　　　　　　　② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を最大10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 評価 | | 獲得目標に対し、気づきや理解した点、ポイントとなる事柄等 |
| 受講前 | 受講後 |
| 1. ケアマネジメントの展開およびサービス等利用計画作成について、流れと留意点を説明できる。 |  |  |  |
| 1. 多職種連携及びチームアプローチとその必要性・効果について説明できる。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い→

e-Learning

受講資格取得研修　レポート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義2-2】  相談支援における家族支援と地域資源の活用への視点 | 講師名 | 相馬　大祐　氏 |

本シートは、受講資格取得研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、理解した自己評価と相違があった等）。

② 今後の実践や演習など、学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を最大10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 自己評価 | | 獲得目標に対し、気づきや理解した点、ポイントとなる事柄等 |
| 受講前 | 受講後 |
| 1. なぜ相談支援体制の構築が重要なのかを説明できる。 |  |  |  |
| 1. ライフステージごとの支援の重要性について、障害児者支援の視点、家族支援の視点から説明できる。 |  |  |  |
| 1. 最新の地域資源に関する情報を得るために、どういった活動をすることが大切なのかを具体的に説明できる。 |  |  |  |
| 1. 「地域課題」がどのように導き出されるのかを説明できる。 |  |  |  |
| 1. （自立支援）協議会の目的や機能について「社会資源の開発」「ネットワークの構築」の言葉を用い説明できる。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　　　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い　→

e-Learning

受講資格取得研修　レポート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義３−１】  障害者総合支援法等の理念・現状とサービス提供プロセス及びその他関連する法律等に関する理解 | 講師名 | 大平　眞太郎　氏 |

　本シートは、受講資格取得研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、理解した自己評価と相違があった等）。

　　　　 　② 今後の実践や演習など、学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を最大10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 自己評価 | | 獲得目標に対し、気づきや理解した点、ポイントとなる事柄等 |
| 受講前 | 受講後 |
| 1. 障害福祉施策の経緯と動向、障害者総合支援法の概要ついて理解する。 |  |  |  |
| 1. 障害福祉サービス等の利用の仕組みについて理解する。 |  |  |  |
| 1. 苦情解決制度及び不服審査の仕組みついて理解する。 |  |  |  |
| 1. 障害福祉制度と介護保険制度の関係性について理解する。 |  |  |  |
| 1. 障害福祉計画及び障害児福祉計画の概要について理解する。 |  |  |  |
| 1. 地域生活支援拠点等の位置付けと機能について理解する。 |  |  |  |
| 1. 自立支援協議会の位置付けと機能について理解する。 |  |  |  |
| 1. 障害者支援における権利擁護と虐待防止にかかる法律の概要について理解する。 |  |  |  |
| 1. 障害福祉サービス等の提供における意思決定支援ガイドラインについて理解する。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　　　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い　→

e-Learning

受講資格取得研修　レポート（科目別）

講義動画視聴終了日　　　　年　　　月　　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科目名 | 【講義３－２】  障害者総合法律及び児童福祉法における相談支 援(サービス提供)の基本 | 講師名 | 藤川　雄一　氏 |

　本シートは、受講資格取得研修で習得すべきことがらについて、研修の受講前後の自らの理解度を可視的に捉えるものです。視聴後は期限までに必要事項を記入し、事務局へ提出してください。

　［事前評価］① 本研修で自らが特に重点的に学ぶべき点を意識して研修に臨む。

　［事後評価］① 受講後の学習効果を確認する（身についた、自己評価と相違があった等）。

　　　　　　　② 今後の実践や学びに向けた指針を確認する。

○ 以下の獲得目標毎の自己評価を最大10段階で評定し、記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 獲得目標 | 評価 | | 獲得目標に対し、気づきや理解した点、ポイントとなる事柄等 |
| 受講前 | 受講後 |
| 1. 相談支援事業の成り立ち（経緯）と相談支援事業の体系について理解する。 |  |  |  |
| 1. 相談支援専門員の役割について理解する。 |  |  |  |
| 1. 利用者の権利擁護や虐待防止を図るうえで相談支援専門員が果たす役割を理解する。 |  |  |  |
| 1. 障害福祉サービス等提の仕組みにおける相談支援（運営に関する基準やモニタリング等）について理解する。 |  |  |  |
| 1. 相談支援専門員とサービス管理責任者等の役割について理解する。 |  |  |  |

　　　　10　　　９　　　８　　　７　　　６　　　５　　　４　　　３　　　２　　　１

　←理解度が高い　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理解度が低い→